

## ゆたか看護部通信

No11

## 看護エピソード発表会 &amp; 卒後臨床研修修了証授与式を行いました

2022年3月11日(金) 新人看護師が「忘れられない看護エピソード」の発表を行いました。皆、緊張した面持ちでしたが、この1年間で最も心に残った患者さんとの関わりや、看護を提供する中で学んだことをしっかり発表しました。



発表の一部を紹介します。

『今回の患者の看護を通して様々なことを学び、理想とする看護師像を見出すことができました。患者は常に看護師の事を見ていることを自覚し、忙しいときも患者への配慮を忘れず対応したい。患者とのかかわりを大切に、患者の考えを尊重した看護ができるようになりたい。』

その後、指導に携わった先輩からメッセージ&カードをもらい、とても嬉しそうでした。新人看護師の成長とともに新人を支えた先輩方の温かい支援を感じました。

卒後臨床研修責任者 久保由美子



～発表を終えて～

今回忘れられない看護エピソードをまとめるにあたり、私たちの提供する看護が患者様に与える影響はとて大きいことを実感しました。1年間で経験し、学んだことを大切にしていきたいと思います。



院長先生より、一人ひとりに卒後臨床研修修了証が授与されました。



## 【編集後記】

11年前のこの日は、東日本大震災が起こった日。当時勤務していたJCHO諫早総合病院でも、今日のように修了式が行われていました。今回のようにみんな笑顔で写真を取り合っていた時に、「東日本で大変なことが起こっている。」と誰かが教えに来てくれました。テレビでは現実と思えない津波の様子が映し出されていました。

自分のところは大丈夫と考えがちですが、災害はいつどこで起こるかわかりません。修了式を迎えるたびに喜びと悲しみが入り混じった複雑な気持ちになります。

1年間頑張ってきた新人の皆さん、いつでもどんな時でも、看護の役割を発揮できる看護師に成長してください。